

活動事例の紹介

阿川地区での活動

阿川集落支援員の活動

① 公民館管理業務

② 阿川地区での活動

③ 高齢者実態把握事業

① 公民館管理業務



公民館窓口業務

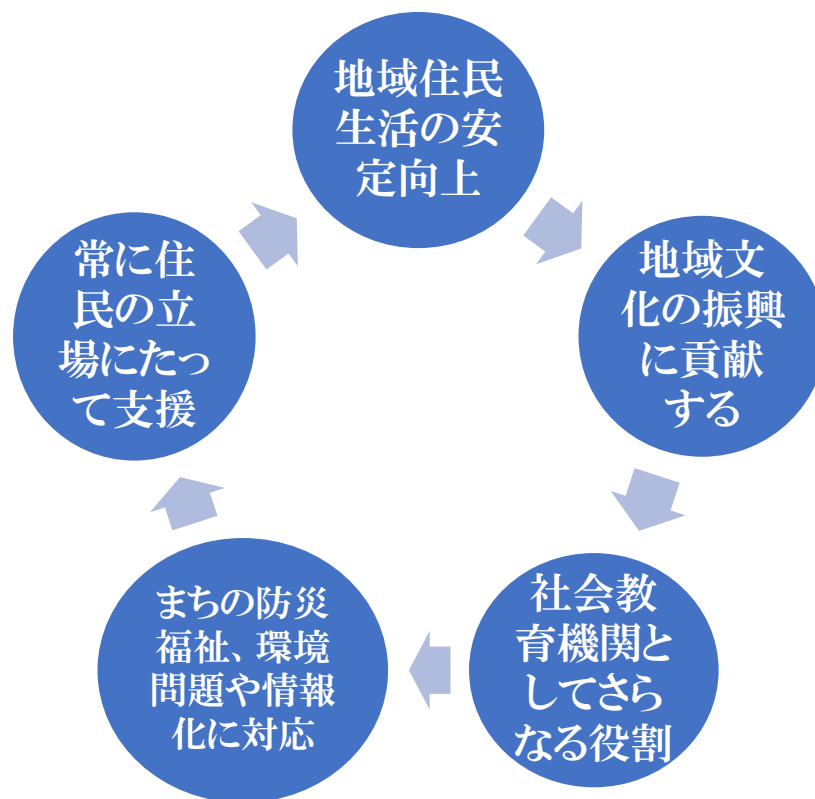


小学校&体育館&運動場改善
センターの管理



公民館使用時の業務
(各種行事の補助)

活動の目的



活動内容



地元の有志の方と神山町産業観光課とのタイアップによる陰切り助成事業の手伝いを実施



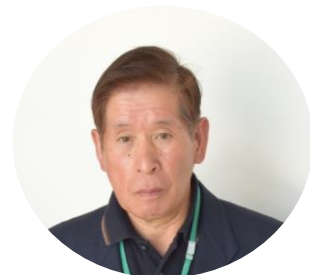
② 阿川地区での活動

広報活動

～集落支援員だより～

活動の目的

- 支援員の活動広報と情報交換
- 地域のことを知る
- 地域の会話やコミュニケーション



活動内容

- 5月号より毎月支援員活動のお知らせや案内などを発行
- お便りを通じて地域とのコミュニケーションのきっかけとして効果を感じ、ページ数を増やした
- 部落会長便により阿川地区限定で各戸配布

住民の反応

- ・「毎月楽しみにしている」「離れた地域の様子が良くわかる」など反響が多かった
- ・マイナンバーカードの申請が公民館で出来ることを知り、申請者が増加した
- ・紙面での呼びかけにより図書の寄贈者や利用者が増加した



暦のうえでは立冬となり、朝夕はひときわ冷え込むようになり ました。お元気で過ごしましょう。寒さ対策を万全に暖かくしてお過ごしください。

神山つなぐ公社すまいづくり担当の方が、まちの景観計画を作るのに地域のことを知りたいということで、集落支援員が阿川地区を案内しました。



(宇度木)阿部さんご夫妻。阿川を知る為の散歩道など詳しく教えていただきました



(宮分)上浦さん、昔の地域の産業(養蚕、たばこ)など教えていただきました。



(府中)瀬戸さん宅からは淡路島が臨め、海が見えることに感激しました。

まちのクルマLeT'sのヒアリング



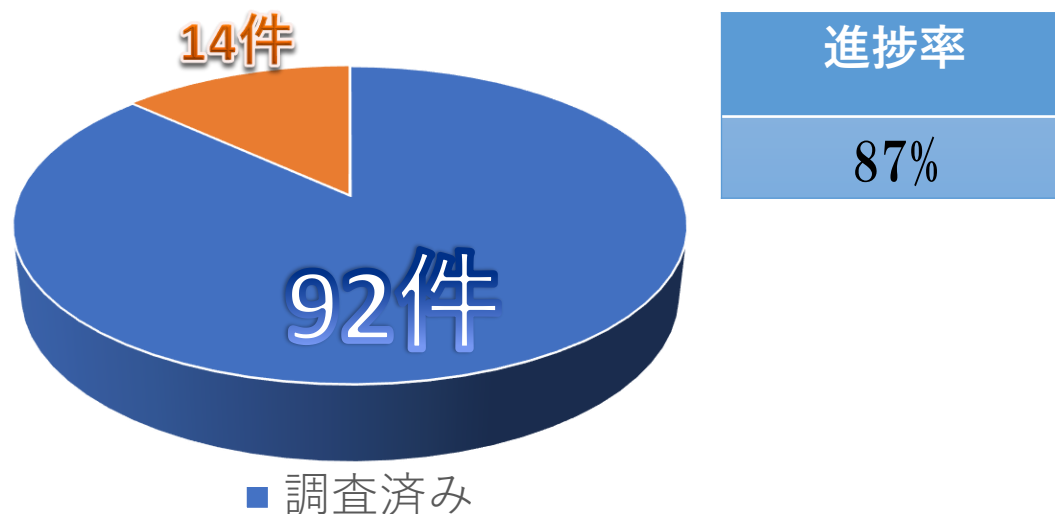
地域のクルマアフリ開発者が住民の声を聴きたいと依頼があり集落支援員が(上河内)森さん、(宇度木)阿部さん宅に案内しました。

③ 高齢者実態把握事業

- 65歳以上の一人暮らしの方または全員が75歳以上で構成される世帯を対象に巡回
- 町、消防署と共有する救急医療情報台帳の更新、登録を行う(年度毎の更新が必要)
- 阿川地区、106件を担当

進捗状況

2022年11月16日現在



調査件数	返却件数	実質調査件数	調査済み	調査残
122	16	106	92	14

調査の流れ

対象者

(65歳一人暮らし・75歳以上で構成される世帯)

集落支援員

- ・ 地域包括支援センター
- ・ 消防署
- ・ 医療機関

緊急事態
発生

様式第1号(第4条関係)

高齢者調査票兼台帳

年 月 日作成
年 月 日変更

氏 名	生 年 月 日	性 別	血 型
	西 大 年 月 日	男 () 女 ()	A () B ()
電 話	住 所		
IP			
携帯電話			
緊急連絡先氏名	続 柄	電話番号	住 所
名 称	かかりつけ医療機関	現在治療中の病気 その他: 人工透析を受けている 病名 曜 日	高齢者・介護・心臓病・脳卒中・ その他: 人工透析を受けている 病名 曜 日
科 目・担当医		過去に医師から言わ れた病気	
所 在 地		服薬内容	別紙
電 話 番 号			
緊急時における支援の必要性		☐ 有	☐ 無
意識がなかったり自分で判断できなくなった場合、延命措置を希望しますか?			
☐ 希望しない ☐ 希望する 一下記の具体的な項目に記してください。			
☐ 心臓による水分調節 ☐ 中心静脈圧 ☐ 経管栄養(胃ろう含む) ☐ 胃ろうの使用 ☐ 人工呼吸器 ☐ 蘇生術 ☐ その他(具体的に) ()			
年 月 日記載		署名(必ず自署でお願いします)	
指定居宅介護支援事業者		電話番号	
市介護認定等を受けていない場合 神山町地域包括支援センター(居宅・介護連携担当) 088-676-1185			
同 意 欄	高齢者調査票兼台帳を、市と市消防組合神山消防署が保管し、緊急時必要と認めるときは関係機関に提供することに同意します。		
	本人氏名	続 柄	印鑑又はサイン
	代理人氏名		印鑑又はサイン

実態調査の効果

- 訪問時に聞いたことや変化などは包括と共有
- 訪問調査対象者名簿のチェック
- 包括と連携し、訪問頻度を増やす

実態調査先の声

「高齢者の家みなまわるんで、

大変やなあ

何かあった時のことを考えたら・・

みんな助かるなあ！」

「いつもひとりやけん話せてうれしいわ、また来てな」

上分地区での活動

上分集落支援員の活動

- ①高齢者実態把握事業
- ②上分だより発行
- ③地域清掃サポート
- ④まほろばガーデン
- ⑤徳島大学フィールドワーク
- ⑥公民館業務

上分地区での活動①

高齢者実態把握事業

（神山町地域包括支援センターとの協働事業）

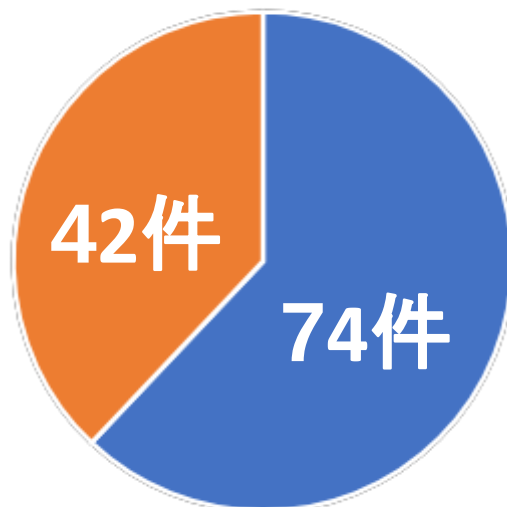
【高齢者実態把握事業内容】

- ・ 65歳以上の一人暮らしの方、全員が75歳以上で構成される世帯を対象とする
- ・ 町、消防と共有する救急情報台帳の更新、救急医療情報キットの更新を行う
(年度毎の更新が必要)
- ・ 上分地区、約 1 3 2 件を担当

進捗状況

高齢者実態調査

2022年11月21日現在



■調査済み ■調査残

進捗率

64%

高齢者実態調査	調査件数	返却件数	実質調査件数	調査済み	調査残
進捗状況	132	16	116	74	42

実態調査風景



【実態調査先の声】

「年寄りやけん、なにかと不安になるので
様子見に来てくれるんはありがたい」

「半月ぶりに、人と喋ったわあ。また来てよ。」

「やっぱり自分の家がええ。自分のことが出来よるうちはおれるだけここにおりたい」

上分地区での活動②

広報活動 上分だより発行

【掲載内容と目的】

『地域の行事や出来事』

- ・ 地域内の出来事や想いの共有
- ・ 取材を通じてのふれあい

『支援員の活動報告』

- ・ 身近な存在として認知してもらう

『行政情報等のおしらせ、案内』

- ・ 各種手続き、健診などを再周知する

【活動内容】

- ・ 支援員自身が地域での認知度を高めること、お便りを通じて地域とのコミュニケーションのきっかけとなる効果を感じ毎月一回発行
- ・ 部落会長便で上分地区限定で各戸配布



かみぶんだより 2022年11月号

ゆず提供: 西森優多さん(江田)

目次

表紙: 黒松八幡神社例大祭／銀杏ライトアップ
2ページ: まほろばガーデン 秋の植え替え報告
3ページ: 落葉集積場／陰切りと森林女子・助成金について
裏表紙: 上分サロン／インフルエンザ予防接種実施のお知らせ
最近通すがりに、気軽に挨拶して下さる方が増えてきて、有難い事だと思っています。一方で、一度もお話を出来ていない方々もまだおられるので、訪問などでお話できることを楽しみにしています。朝晩がめっきり寒くなってきましたので、風邪には十分ご注意ください。(松久保)



黒松八幡神社 例大祭



10月17日(月)に、川又の黒松八幡神社で例大祭が行われました。今年担当の川又地区の方々や、各地区の総代さんなどが集って執り行われました。雨天のため、神輿を出すことが出来ず、静かなお祭りとなりました。

祭りに先立って、9日(日)に神社境内の掃除が行われました。木の枝を片付けたり建物内の掃除を行いました。私たち支援員も、お祭りと掃除の両方に参加させてもらいました。こうした行事を続けていくためのお手伝いを、これからも微力ながら行っていくと思っています。



お祭りといえば、昔は、神輿を担いで練り歩いたり、たこ焼きなどの屋台が並んだり、人出も多く、大変賑やかだったと思います。ただ、その頃の情景の記憶も、だんだんと薄れていつているのではないのでしょうか。その頃の写真が、もし皆さんのお宅にありましたら、「上分だより」に掲載させてほしいので教えてください。(松久保)



黒松八幡神社のイチョウ

11月3日から17～21時の間、ライトアップされています。鳥居や社殿もライトアップされていますのでぜひ観に来てください。



中津 満月イチョウ

10月24日から17～21時の間、ライトアップされており、落葉するまで行うそうです。臨時喫茶も出る予定で賑やかになりますので、ぜひ観に寄ってください。



11月初め頃の撮影です。この記事が読まれる頃には、黄色の鮮やかなライトアップに変貌していることでしょう。

地域と高校の小さな交流

まほろばガーデン／秋の植え替え編

2022年11月、4回目を迎えた「まほろばガーデンの植え替え」毎回「綺麗に植え替えたなー！」「毎朝見るのが楽しい！」など、皆さんの反応を聞くのが楽しくなっています。一方で「あそこで何しとんで？」と活動をお伝えしきれてない方もいらっしゃると思います。今号では、植え替えの活動報告！ではなく、高校と地域が交わる小さな交流の一部を皆さんにお届けし、活動をお伝えしたいと思います。



参加者インタビュー



- ①名前／出身
- ②まほろばガーデンでの感想は？

① 中野 千代実さん(兵庫県出身)

環境デザインコース

② 学校でこんなに沢山のお花を植える機会がないので、大きい花壇をつくれることが楽しい！地域のお母さんたちが「疲れた」とか「しんどい」じゃなくて、楽しく前向きにやってくれて仕事も早く、私自身が元気を沢山もらっています。

① 砂川 廉介さん(大阪府出身)

環境デザインコース

② 僕は県外から来ているので、地元の人たちと関わる機会を望んでいました。学校の取り組みでこの場をもらえて嬉しかった。普段、学校の行事で上分地区に来ることがほとんどないので、関わる機会のない人と一緒にできるいい交流となりました。

① 阿部 すみ子さん(川又)

② 孫みたいなお花と一緒に植えて楽しい。お花が大好きだから、まほろばでもたくさん植えたい。毎日ここを通るたびにお花の生長を見るのが嬉しい。どうなってるかなと気にしながら花壇を見ている。

① 山本 理恵さん(門屋)

② 若い子と何かをすることはええなー！交流するのは滅多にないのでうれしい。花を植えることは特に好きで、好きなことで若い子と接する機会があるのはとてもやりがいがある。

【後記】日頃、まほろばガーデンにご協力頂きます皆様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。好きなこと・得意なことを通じて、交流を持つ機会があるって凄く良いことだと感じる時間でした。普段、関わるきっかけが少ない地域と高校ですが、好きなことや、笑い声が響く場所はきっと長く長く地域に根付いていくものと小さく願っています。(上分の会／植田)

落ち葉集め

落ち葉集積場を設置しました！

10月14日、公民館と集落支援員で協力し、上分中学校の校庭に落ち葉集積場を作りました。
上分地域から集めた落ち葉を腐葉土になるまで寝かせ、それをまほろばガーデンへ入れる予定です。
地域がきれいになり、お花がきれいに咲いてくれるようにコツコツと落ち葉を集めて行きます！

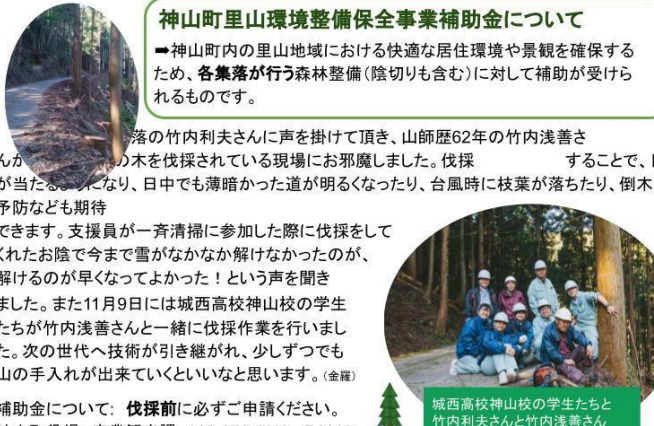


落ち葉を集めてもいい場所があれば教えてください！
情報をお待ちしています！！

神山町里山環境整備保全事業補助金について

→ 神山町内の里山地域における快適な居住環境や景観を確保するため、各集落が行う森林整備（陰切りも含む）に対して補助が受けられるものです。

落の竹内利夫さんに声を掛けて頂き、山師歴62年の竹内浅善さんが、伐採されている現場にお邪魔しました。伐採することで、日が当たるようになり、日中でも薄暗かった道が明るくなったり、台風時に枝葉が落ちたり、倒木の予防なども期待できます。支援員が一斉清掃に参加した際に伐採をしてくれたお陰で今まで雪がなかなか解けなかったのが、解けるのが早くなってよかった！という声を聞きました。また11月9日には城西高校神山校の学生たちが竹内浅善さんと一緒に伐採作業を行いました。次の世代へ技術が引き継がれ、少しずつでも山の手入れが出来ていくといいと思います。（金蔵）



補助金について：伐採前に必ずご申請ください。
神山町役場 産業観光課 088-676-1118 IP2007

城西高校神山校の学生たちと竹内利夫さんと竹内浅善さん

上分サロンに新たなたのしみが増えました！

毎月第2水曜日に開かれている上分サロンでの催しに、脳の運動や健康維持につながるゲームが加わりました。これからの寒さで身体がかたまる前に、みんなで身体を動かしませんか？（浅田）

switchボーリング

動作によってリモコンを操作するので指や脳の運動にもなりそうです！

参加者募集中！

上分サロン事務局までご連絡ください。
（上分公民館）IP.2021

的当て

腕を大きく回すので肩周りがよくほぐれそうです！

ラダートス

ヒモでつながっている2個のボールをラダー（ハシゴ）に向かって投げ、ボールが引っ掛かるとポイントになります。絶妙な力加減がむずかしい！



高齢者インフルエンザ予防接種実施のお知らせ！

実施期限：令和5年1月15日まで
申込方法：事前に希望する医療機関へお電話でお問い合わせください。
自己負担金：1,600円

町内の医療機関で接種する場合

神山医院、中谷医院、佐々木外科内科
持ちもの：健康保険証、健康手帳

町外の医療機関で接種する場合

持ちもの：健康保険証、健康手帳及び予診票
町外で接種される方は役場本庁又は上分公民館にある予診票を受け取り、記入して医療機関へお持ちください。

対象者や実施に関する詳しい内容は10月号の部会長便をご確認ください。
神山町健康福祉課予防係：088-676-1114/IP 2004

上分地区での活動③

地域清掃サポート



【活動の目的】

- 個々の負担の軽減
- 清掃活動の維持
- 地域との交流

【支援員が参加した地区】

- ・ 江畠
- ・ 大中尾
- ・ 名
- ・ 中津
- ・ 殿宮
- ・ 一字夫

【時期】

6～7月

上分地区での活動④ 【まほろばガーデン】

- ・ 門屋・国道438号沿いの荒廃地を整備し花壇を設置。
- ・ 城西高校神山校の学生が育てた花苗を学生と地域住民有志と下分保育所の子供達と一緒に植え替え。（6月と11月）



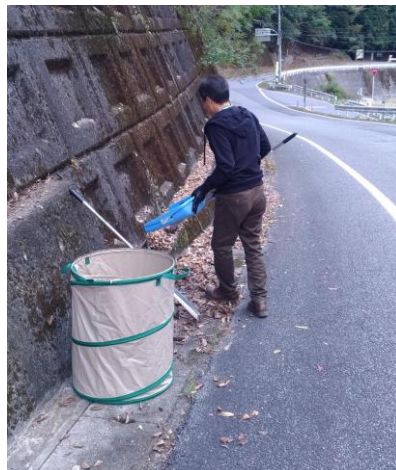


世代間交流の場になっている





【落ち葉集積場の設置】



上分中学校の校庭の一角



上分地域からこつこつ集めた落ち葉を寝かせて、腐葉土にしてから、まほろばガーデンへ入れる予定。

地域も綺麗になり、まほろばガーデンの土もより、よくなることを目標に。

上分地区での活動⑤

徳島大学フィールドワーク

徳島大学総合科学部地域創生コース 2 年生
地域調査法の授業の一環

【調査内容】

地域の方々の生活上の知恵、生活・食の文化などの聞き取り

【調査地区】

中津（11軒、15名） ・ 名（4軒、7名）

【調査グループ】

計18名（学生15名、教職員 2 名、大学院生 1 名）

【活動状況】 1回目訪問

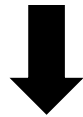
事前準備 地区の代表者の方に説明及び相談



現地視察 **6月22日** 地区の代表者の方々に
案内・説明をして頂き
ながら現地を散策

【活動状況】 2 回目訪問

事前準備 地区全戸を訪問して受入れ協力の相談



現地調査 9月26日～27日
集会所、各戸に訪問して話を伺った

【今後の予定】

とりまとめ冊子を作成し上分で報告会
(2 月頃予定)

